



進路資料室だよ

平成 30 年
7 月 18 日

暑い日が続いています。早いもので1学期が終わり、夏休みになろうとしています。普段と違ってゆっくり進路について考えたり、家族と話し合ったり、学校見学に行ったりする時間がとれると思います。大切な時間を有効に活用して、自分の進路について考え、積極的に行動してください。

1 学期は各クラスの進路係にたくさんの資料を運んでもらいました。そのうちのいくつかを紹介します。これらを元に諸君には夏休みの過ごし方について考えてもらいたいと思います。

1 「自分の進路は自分で決める」

保護者や先生方からアドバイスをいただきながらも、自分の進路は自分で決めること、自分自身が納得した選択であることが重要です。そのためには自分の興味・関心や適性などを知る努力と、将来の職業や上級学校、受験方法などの情報を自分で集めるなどの活動が必要です。「大学案内」や「入試要項」を取り寄せたり、各学校のHPを見て研究しましょう。



2 年生の希望者には真女高一日大学として「夢ナビライブ」に参加してもらいました。

講義や説明を聞いて感じたことや考えたことを、自分の進路につなげていきましょう。

2 「進路についてよく話し合う」



夏休みには保護者懇談（三者懇談）が予定されています。自分の将来をどのように考えているのか、実現のためどのように活動しているのかなど、保護者とよく話をしてください。

自分の進路は自分で決めます。しかし当然ながら保護者の考えもよく聞いてください。とくに「お金（学費・生活費）」など、自分だけでは判断できないことについてもよく話し合ってください。

3 「学校を上手に利用する」

夏休みには前期と後期の課外があります。今年は1年生に「GTEC」という英語の検定試験も受験してもらいます。「予習→授業→復習」という学習サイクルは学期中と同じですが、疑問点などを積極的に「質問する」ことも重要です。課外のない午後は、質問の時間に充ててもよいでしょう。学習は積み重ねが重要です。そのためには生活リズムを崩さないことが大切です。課外が実施されない日も学期中と同様に登校し、図書室（冷房あり）や進路学習室（扇風機あり）で学習するなど、学校を上手に利用しましょう。



4 「オープンキャンパスに参加する」

先日開催された宇都宮大学のオープンキャンパスには、地元の国立大学ということで多くの諸君が参加したようです。夏休みには多くの大学でオープンキャンパス（大学見学会）が開催されます。大学の講義や施設、雰囲気などを知るために、またその後の学習意欲を高めるためにもオープンキャンパスに参加してください。とくに1年生と2年生は必ず参加しましょう。日程が交通手段などを調べ、2校は参加しましょう。

(参考) マナビジョン <https://manabi.benesse.ne.jp/> 「オープンキャンパスを調べる」
パスナビ <https://passnavi.evidus.com/> 「オープンキャンパスに行こう！」
スタディサプリ <https://shingakunet.com/> 「オープンキャンパスに行こう！」 など



5 「大学入試について知る」

現在の大学入試制度は実に多様です。諸君も大学の種別や入試科目などについて研究しましょう。各学年とも7月の進研模試を受験しました。結果が戻ってくるのは8月下旬ですが、各自のIDとパスワードを使ってスマートフォンでも成績を確認することができます。現状を見つめて、今後の対策を考えましょう。3年生にとっての夏休みは、今まで以上に「本気モード」になる時期です。先日の学年集会で「1日15時間勉強しよう」といいましたが、決して不可能ではありません。センター試験まで190日を切りました。涼しくなってから受験勉強をはじめても、到底間に合いません。体調管理に気をつけつつ、充実した夏休みにしましょう。



6 進路資料室の利用

進路資料室には、写真のように部数限定で入手した冊子等も置いてあります。持ち帰り自由なので是非参考にしてください。

夏休み前ということで進路についての相談や「赤本」を借りに来る3年が続出しています。最新の「2019年版」は、これから発売されるものがほとんどです。2018年版以前のものを参照したい諸君は進路資料室へ来てください。

また「2018年版」はまだ書店に並んでいるかもしれませんが、「古本」で販売されているものもあります。過去問が「赤本」になっていない大学の場合、独自に配布していることもあります。気になる大学の過去問は手に入れ、出題の傾向を研究しておきましょう。

